

健康・医療研究開発データ統合利活用プラットフォーム事業

令和5年度概算要求額 **1.3 億円** (1.1 億円)

事業の内容

事業目的

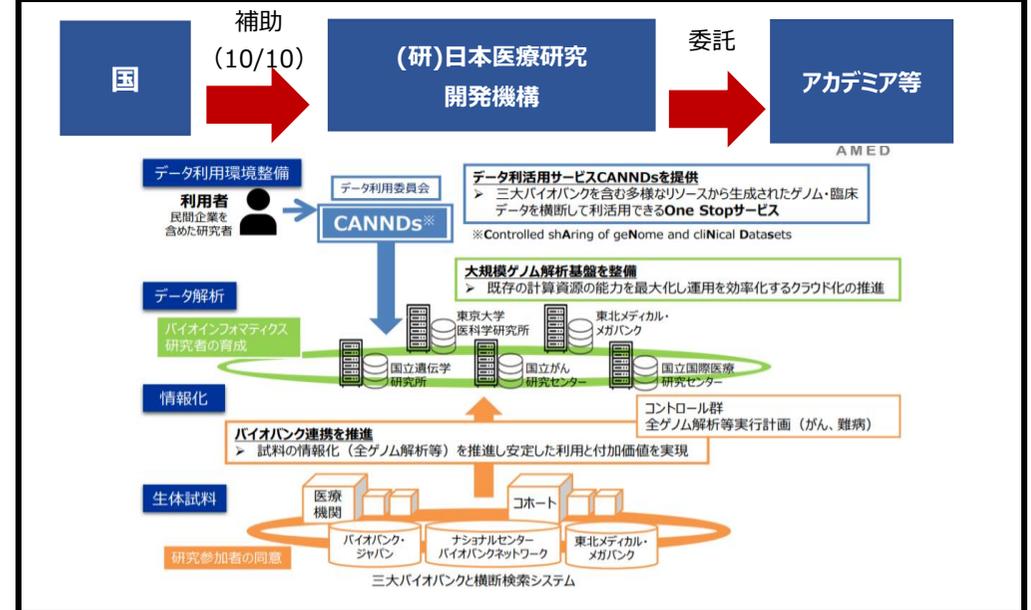
医療分野における産学の研究開発を推進するため、すでに我が国にあるデータ基盤と連携しつつ、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）事業から生み出される研究開発データを、産業界を含めた第三者が活用できるセキュリティの担保された基盤を構築します。

事業概要

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）が支援した研究開発から得られたデータの利活用プラットフォームとして、産学の研究開発において品質管理されたデータを安全・安心かつ効率的に利活用するための基盤を構築します。

具体的には、①データベース管理システム（検索システムなど）、②利用者に対する一元的な窓口（事務局機能）、③Visiting計算環境を含む解析システムを整備し、継続的に運営を行います。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

令和5年度以降、システム機能の向上等を図り、データの利活用を推進していきます。